



株式会社エーピーコミュニケーションズ

NEEDLEWORK Version 5 アップデートマニュアル (Version 4.x→ 5.x)

1.0版

0. はじめに

本資料は「NEEDLEWORK(ニードルワーク)」のアップデート手順を記述いたします。

対象のコンポーネントは下記の3種類です。

- NEEDLEWORK本体
NEEDLEWORKのOS
- 管理コンソール
NEEDLEWORKを操作するソフトウェア
- アップデーター
NEEDLEWORK OSを管理するソフトウェア

- 1 対象バージョン
- 2 リリースノート
- 3 新機能・変更に伴う注意点
- 4 バージョンの確認手順
- 5 アップデート手順
- 6 ライセンス登録に失敗する場合の確認事項
- 7 ダウングレード手順(切戻し)
- 8 お問い合わせ先

1. 対象バージョン

本資料は下記アップデートが対象となります。

- 管理コンソール
※Version 5.0.0から**機器本体に統合されます**
- アップデータ
Version 4.0.1から5.0.0へのアップデート
- 機器本体
Version 4.0.1から5.0.0へのアップデート

新機能、変更点は下記になります。

- 負荷テスト機能
 - ✓ スループットテスト機能を追加
 - ✓ QOSマーキング機能を追加
- ライセンス管理機能
 - ✓ ライセンス管理機能を追加
 - ※2019年11月までにご導入・保守契約があるお客様は全機能をご利用いただけます
- ネットワークテスト機能
 - ✓ エビデンスの出力形式を変更 (Ping PASS時も結果出力)
 - ✓ トレースルートのタイムアウト値を設定可能に変更
- ポリシーテスト機能
 - ✓ フォーティネット社 FortiGateのProxyモード(TCP)に対応
- 管理コンソール
 - ✓ 管理コンソールを機器本体に統合 (ブラウザアクセス方式に変更)
 - ✓ リモート接続に対応

3. 新機能・変更に伴う注意点

Version 5.0.0より、管理コンソールが機器本体に統合され、ブラウザアクセス方式に変更になります。

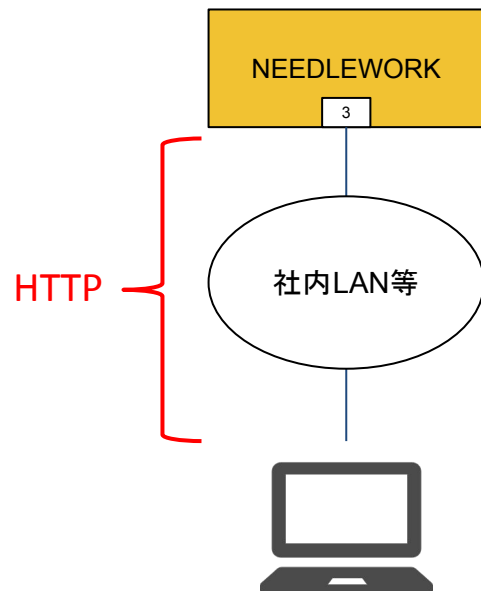
また、今まではNEEDLEWORK機器本体の管理Pアドレス固定(192.0.2.1)でしたが、Version 5.0.0より任意のIPアドレスを追加可能になります(リモート接続用Pアドレス)。
※追加後もデフォルトの管理Pアドレスは保持します

そのため、リモートでのアクセスが可能になります。

注意点:

ブラウザ(端末)とNEEDLEWORK間はアクセスは、HTTPとなり暗号化がされていません。

テストシナリオの情報もネットワーク上に流れますので、機密情報が含まれている場合はご注意ください。



4. バージョンの確認手順

現在お使いの「NEEDLEWORK」のバージョン確認手順は以下になります。

1. 管理コンソールを起動し、画面左上のメニューより「バージョン管理」を選択します。



2. 表示された画面の”機器本体バージョン”、”アップデートバージョン”項目に表示されている番号が現在のバージョンです。

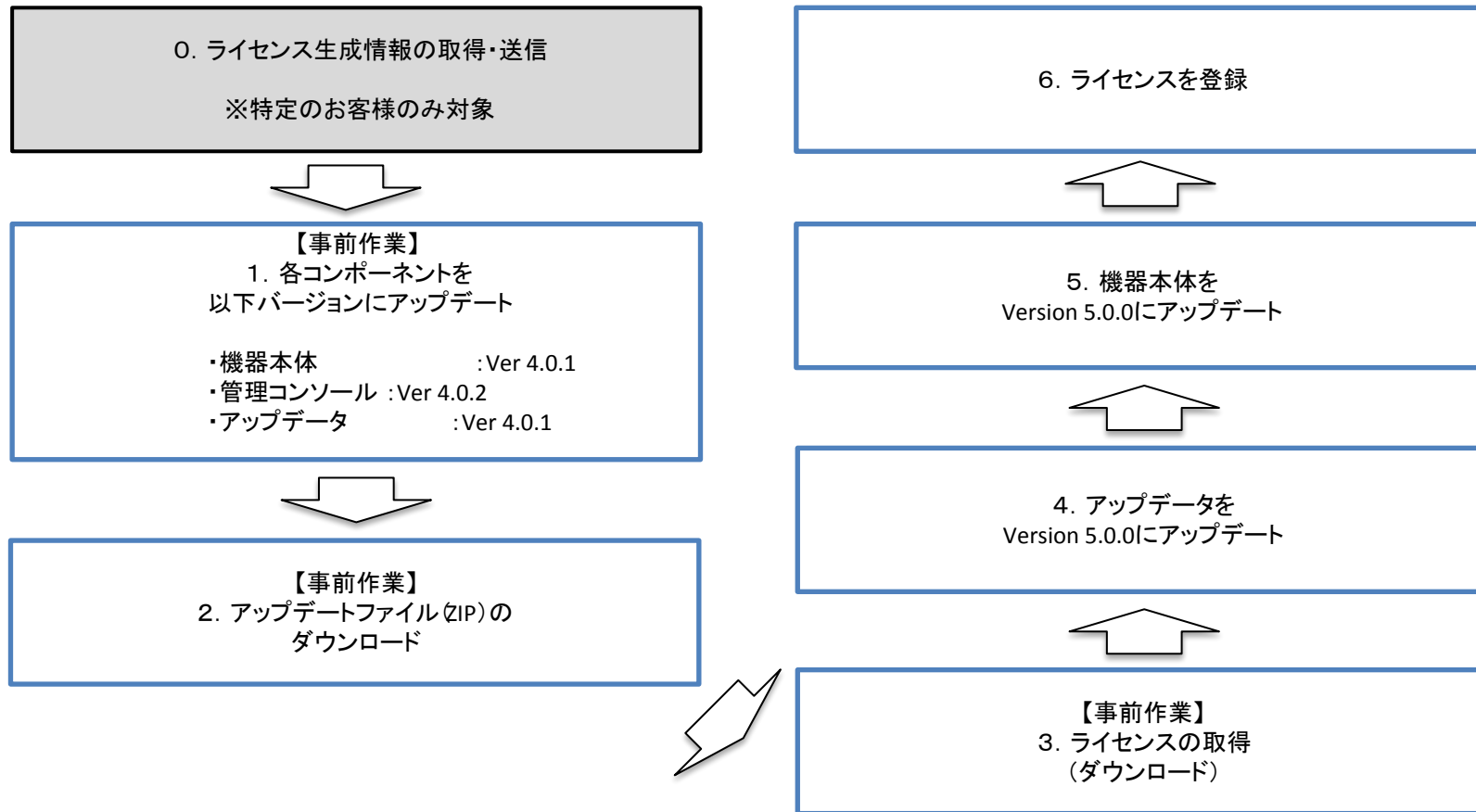


アップデート手順

5. アップデート手順(アップデートの流れ)

アップデートは以下の流れで実施します。

※管理コンソールはVersion5.0.0から機器本体に統合されるため、個別アップデートは不要です



5. アップデート手順-0(ライセンス生成情報の取得・送付)

一部のお客様はライセンス生成に必要な情報を機器本体から取得いただく必要があります。

対象のお客様は、保守情報にご登録いただいたメールアドレス宛にご案内をさせていただいています。

※Version 5.0.0のアップデートのお知らせに記載しています

5. アップデート手順-1(事前作業:バージョンを統一)

Version5.0.0へアップデートする前に、

各コンポーネントを以下のバージョンにアップデートして下さい。

※既に下記バージョンの場合は作業は不要です

※現バージョンの確認手順は「バージョンの確認手順」ページをご参照ください

- ・機器本体 :Ver 4.0.1
- ・管理コンソール :Ver 4.0.2
- ・アップデート :Ver 4.0.1

上記バージョンへのアップデート手順は下記マニュアルをご参照ください

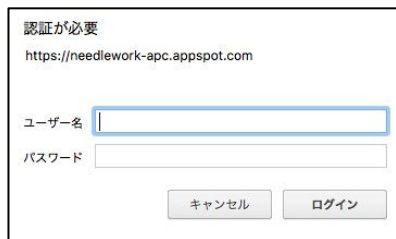
https://storage.googleapis.com/serve.needlework.jp/needleworkv4_manual_Rev1.3.pdf

5. アップデート手順-2(事前作業:アップデートファイルDL)

1. 下記URLの「アップデート」「機器本体」項目より、
Version 5.0.0の下記ZIPファイルをダウンロードします。

- needlework_v5.0.0.zip
- needlework-updater_v5.0.0.zip

<https://support.needlework.jp/download>



認証が必要
https://needlework-apc.appspot.com

ユーザー名

パスワード

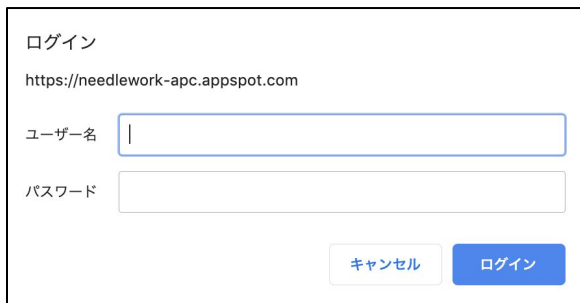
ダウンロードリンクをクリックすると上記 認証画面が表示されます。
ユーザ名に「機器本体のシリアル番号」、パスワードに「保守 ID」を入力し「ログイン」をクリックしてください。

- ・シリアル番号は、機器本体の裏面に記載されているアルファベット「 DG」が含まれる英数字です
- ・保守IDは、保守登録者様のメールアドレスに送付させていただいている IDです
※保守IDが届いていない等ございましたら、
お手数ですが、本資料末尾に記載の問い合わせ先までメールにてご連絡をお願いいたします。
原則として、製品を購入いただいた企業様からの問い合わせにのみ回答しています。

5. アップデート手順-3(事前作業:ライセンス取得)

1. 下記URLにアクセスし、表示される認証画面でユーザ名に「機器本体のシリアル番号」、パスワードに「保守ID」を入力します。
※シリアル番号、保守IDについては前ページをご参照ください

<https://needlework-apc.appspot.com/license>



ログイン
https://needlework-apc.appspot.com

ユーザー名

パスワード

キャンセル ログイン

2. ライセンスファイルがダウンロードされます。(ファイル名は "license")

※複数台のNEEDLEWORKをお持ちの場合は、機器毎にライセンスファイルをダウンロードしてください
(シリアル番号毎にライセンスファイルが異なります)

5. アップデート手順-4 (アップデートデータのアップデート)

1. 管理コンソール (Version 4.0.2) を起動し、画面左上のメニューより「バージョン管理」を選択します。



2. 表示された画面の「アップデートバージョン」項目の「ファイルを選択」をクリックし、バージョン5.0.0のZIPファイル (needlework-updater_v5.0.0.zip) を選択、「アップデート」をクリックします。



次のページへ続く

5. アップデート手順-4 (アップデートデータのアップデート)

3. "アップデートに成功しました。"と表示されることを確認します。



5. アップデート手順-5 (機器本体のアップデート)

※注意: 機器本体をアップデートすると、NEEDLEWORKからのIPアドレス払い出し(DHCP)が停止します。
アップデート後は管理コンソールを起動している端末へ手動でIPアドレスを設定する必要があります。

アップデート後はライセンスを適用するまでテスト機能を利用できません。
事前にライセンスファイルを取得してから実施してください。

1. 管理コンソール (Version 4.0.2) を起動し、画面左上のメニューより「バージョン管理」を選択します。



2. 表示された画面の「機器本体バージョン」項目の「ファイルを選択」をクリックし、バージョン5.0.0のZIPファイル (needlework_v5.0.0.zip) を選択、「アップデート」をクリックします。



5. アップデート手順-5(機器本体のアップデート)

3. "アップデートに成功しました。"と表示されることを確認します。

注意: アップデートが完了するまで 1分程度かかります。

完了するまで機器本体の電源停止や管理コンソールの停止等を行わないようお願いします。



4. 機器本体の電源を停止、起動を行ってください。

※電源ケーブルの抜線、接続

次のページへ続く

5. アップデート手順-5 (機器本体のアップデート)

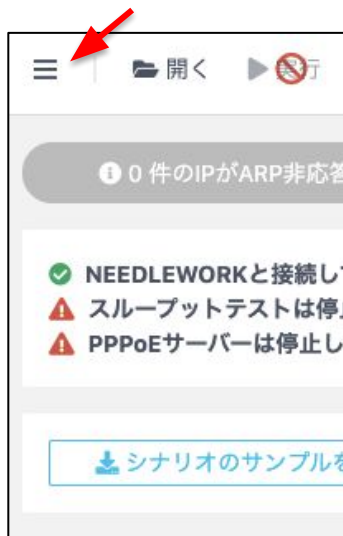
5. 管理コンソールを起動している端末の IPアドレス設定を DHCPから手動設定に変更します。
以下のように設定してください。

IPアドレス/サブネットマスク	: 192.0.2.100/24
※第4オクテットは「.1」以外であれば任意のIPアドレスで問題ありません	
デフォルトゲートウェイ	: 設定無し

以降はブラウザでのアクセスとなります。

5. アップデート手順-6(ライセンスの登録)

1. 管理コンソールを起動していた端末のブラウザを起動し「<http://192.0.2.1:8080>」にアクセスをします。
※推奨ブラウザは Chrome Version 78.0以上です
※バージョンアップ直後は全ての機能が無効になっています
(次ページのライセンス登録後に機能が利用可能になります)
2. 画面左上のメニューを開き「ライセンス管理」をクリックします。
表示された画面の「ファイルを選択」をクリックし、
ダウンロードしたライセンスファイルを選択、「アップロード」をクリックします。



次のページへ続く

5. アップデート手順-6(ライセンスの登録)

3. "ライセンスの更新に成功しました。"と表示されることを確認します。
※その他のメッセージが表示される場合は次のページをご参照ください



4. 利用可能な機能が "All" になっていることを確認します。



5. 以上でバージョンアップ、およびライセンス登録作業が完了となります。

6. ライセンス登録に失敗する場合の確認事項

ライセンス登録に失敗し、“ライセンスの更新に失敗しました。”というメッセージが表示される場合、以下についてご確認をお願いします。



- ライセンスファイルと異なるファイル(機器本体の ZIPファイル等)をアップロードしていないか
- 複数台のNEEDLEWORKをお持ちの場合、別機器のライセンスファイルをアップロードしていないか

上記が問題ない場合、お手数ですが「お問い合わせ先」ページ記載の連絡先までご連絡をお願いいたします。

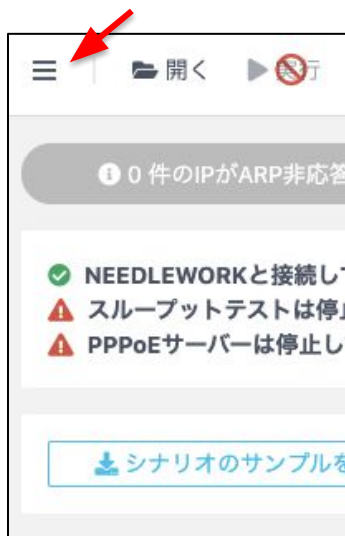
取り急ぎNEEDLEWORKをご利用になる場合、次のページ記載の「ダウングレード手順」でダウングレードをお願いいたします。

ダウングレード手順(切戻し)

7. ダウングレード手順(切戻し)

ライセンスの登録が正常に行えない場合、以下の手順でダウングレードを行い、前バージョンのNEEDLEWORKを利用することができます。

1. 下記URLの「機器本体」項目より、バージョン4.0.1のZIPファイル(needlework_v4.0.1.zip)をダウンロードします。
<https://support.needlework.jp/download/old>
2. 画面左上のメニューを開き「バージョン管理」をクリックします。
表示された画面の「ファイルを選択」をクリックし、ダウンロードしたアップデートファイル(needlework_v4.0.1.zip)を選択します。



7. ダウングレード手順(切戻し)

3. "アップデートに成功しました。"と表示されることを確認します。(ダウングレードされています。)



4. 機器本体の電源を停止、起動を行ってください。
※電源ケーブルの抜線、接続
5. 以上でダウングレードが完了となります。
※アップデートのダウングレードは不要です
※管理コンソール(Ver 4.0.2)を利用してNEEDLEWORKをお使いいただけます。

※注意: ダウングレード後も NEEDLEWORKからのIPアドレス払い出し(DHCP)が停止した状態のため、
端末にIPアドレスを手動で設定してお使いください。

お問い合わせ先

8. お問い合わせ先

株式会社エーピーコミュニケーションズ
先進サービス開発事業部

NEEDLEWORK担当

TEL: 03-5297-8011

E-mail: needlework@ap-com.co.jp

お問い合わせの際は、NEEDLEWORK機器本体のシリアル番号もメールに記載願います。
シリアル番号は、機器本体の裏面に記載されているアルファベット「 DG」が含まれる英数字です。

